



横浜銀行 ロンドン駐在員事務所 週間トピックス(2017.2.3)

<今週のトピックス> BREXIT の基本方針発表

1月17日メイ英国首相が BREXIT(EU 離脱)の基本方針を発表する演説を行いました。1月24日には最高裁判所が EU との交渉を始めるには議会の承認が必要とする判決があり、1月31日から下院で審議が始まり、2月2日には政府側が作成した BREXIT の基本方針を示した白書が公表されました。

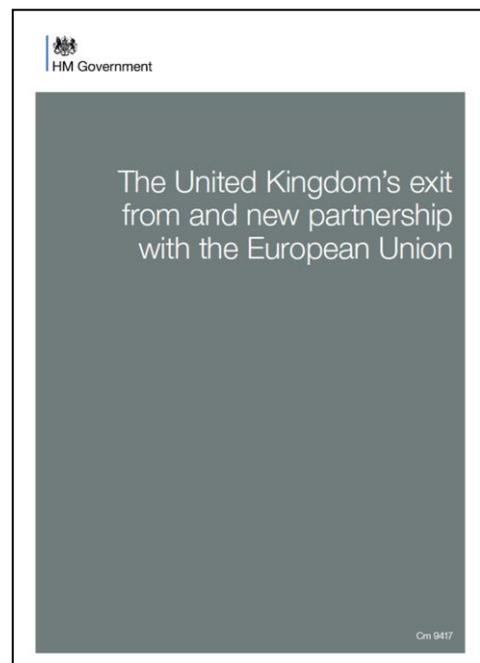
(1) BREXIT の基本方針

- 昨年6月23日の EU 離脱を問う国民投票の後、離脱方針を巡り様々な議論が巻き起こりました。特に経済に最も影響を与える EU の単一市場へのアクセスについて、移民制限を緩める等により一定のアクセスを残す「ソフト BREXIT」か完全にアクセスをあきらめ移民をコントロールする「ハード BREXIT」かで様々な憶測を呼んでいました。
- その中で、メイ首相の演説は、BREXIT は曖昧さのないきっぱりとした離脱であることを明確にしました。いわゆる「ハード BREXIT」で、更なるポンド安になることが懸念されていましたが、方針を明確化したことがマーケットでは好感され、逆にポンドが上昇しました。公開された白書もほぼメイ首相の演説に沿い、更に金融業の重要性の強調等、先の演説を補強する内容となっていました。

BREXIT 基本方針 12 の優先項目

1. 確実性と透明性
2. 英国法による支配
3. 英国を構成する4つの国の連携強化
4. アイルランドとの往来自由の維持
5. 移民の管理
6. 英国にいる EU 市民、EU にいる英国の権利の補償
7. 労働者の権利の保護
8. 欧州市場との自由貿易
9. 他の国との貿易協定締結
10. 科学、イノベーションの最適地維持
11. 犯罪や対テロでの EU との協力
12. 円滑で秩序だった EU からの離脱

(政府が公表した白書表紙)



(2) 専門家の意見

- BREXIT の基本方針の発表を受け、専門家の意見も、方針を表明したことは概ね好感させています。ただその実現性を疑問とする意見が目立ちます。
- 英国大手銀行のアナリストの意見では、「EU の単一市場からは離れるが、摩擦のない新たな貿易協定を締結するとしている、その実現は非常に困難なものになる。まず時間的な問題で 2 年間という短い期間でまとめることができるのか。特にその期間中には EU 諸国でも大きな選挙がある(仏大統領選、独総選挙等)。過去にカナダとの FTA を結ぶのに 7 年かかった先例がある。また協議には EU 側の意思が重要になるが、EU 側からすると BREXIT は EU の安定性に対し、非常に脅威になることからその交渉は非常に難航するだろう。また英国が米国との関係を強調するほど、EU 側に悪い印象を持たれてしまう。更に EU 側は離脱時に英国に対し未払いの EU 予算負担金約 600 億ユーロ(約 7 兆円)を要求する可能性がある。そうなると話がまとまらなくなる。」とその交渉の難しさを示していました。
- 更に前財務相のオズボーン氏も英国政府は経済の重要性を認識しながら「EU の単一市場と関税同盟を脱退し経済を最優先しないこと決めた。政府の最優先課題は移民制限だ」、一方「ドイツやフランスの政治指導者も英国がビジネスにとって重要なマーケットだと認識しているが、彼らの最優先事項は EU27 カ国の一体性の維持だ」とし、EU 市場へのアクセス確保は不透明だと指摘しています。
- 2 月 2 日の英国中央銀行カーニー総裁は個人消費は予想していたよりも強く推移しているが、先行き不透明感から企業投資が圧迫されている。投資の落ち込みは生産性や賃金、所得などに重大な影響を与えると述べています。

(3) 企業、経済への影響

- 欧米金融機関中心に、英国→欧州の一部人員シフトが報道されています。現状では、あくまで業務の一部で、拠点全体という大規模な移転は発生していません。
- 日系企業では、英国で海外メーカー最大の生産台数を誇る日産自動車は 10 月のゴーン社長とメイ首相の会談後、英国での追加投資を決定した経緯があります。生産台数 50 万台のうち約 8 割を輸出することから、その動向が注目されます。ただ、現状、日系企業では大きな移転を発表している企業はなく、大半の企業は交渉の行方を見守っているという状況です。

	1/27	1/30	1/31	2/1	2/2
FTSE 100(英)	7184.49	7118.48	7099.15	7107.65	7140.75
CAC 40(仏)	4839.98	4784.64	4748.90	4794.58	4794.29
XETRADAX(独)	11814.27	11681.89	11535.31	11659.50	11627.95
OMX20(デンマーク)	904.82	901.43	902.06	911.78	895.29
BUX(ハンガリー)	1937.98	1931.97	1943.41	1946.08	1950.06
RTS(ロシア)	1195.61	1175.64	1164.15	1167.53	1171.42

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
ご利用に関しては、すべてお客さまご自身でご判断くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。
本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願いいたします。